

# 中国株ウィークリーレポート

2019/7/22

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	27,154.20	-68.77	-0.25	-0.65	16.40	23,327.46
NASDAQ	8,146.49	-60.75	-0.74	-1.18	22.78	6,635.28
日経225	21,466.99	420.75	2.00	-1.01	7.26	20,014.77
上海総合	2,924.20	23.02	0.79	-0.22	17.25	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,807.96	39.55	1.05	-0.02	26.48	3,010.65
ハンセン	28,765.40	303.74	1.07	1.03	11.30	25,845.70
中国企業	10,909.41	124.86	1.16	1.12	7.75	10,124.75

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は 1.0%高と反発、上海総合指数は 0.2%安と続落

香港市場ではハンセン指数が週間で 1.0%高と反発した。中国の経済指標が市場予想を上回ったことで週前半は堅調に推移したが、米中通商協議の難航が伝わると 17-18 日と続落。19 日には 7 月の FOMC での大幅利下げへの期待が高まり、持ち直す展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で 0.2%安と続落。週初は強い経済指標の発表で買いが先行したが、その後はおおむね軟調に推移。米中貿易摩擦を巡る先行き不透明感が意識されたが、上海総合指数は 2900 ポイント台を維持して引けた。

### 今週の展望: 香港市場はもみ合いか、FOMC を翌週に控えて神経質な展開に

香港市場はもみ合いか。翌週に FOMC を控えて週末にかけて神経質な展開が予想される。FOMC では予防的利下げが確実視されているが、利下げ幅が 0.25%か 0.5%かで意見が分かれる。中国の景気減速に対する過度の不安は後退しているが、米中貿易摩擦を巡る不透明感や中東情勢を巡る地政学リスクも高まっており、FOMC までは動きにくい状況が続くそうだ。本土市場ももみ合いか。22 日にハイテク振興企業向け市場「科创板」の取引が始まったことから、科创板銘柄の上昇が投資家心理を支える可能性がある。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	9.00	5.63
2 石業集団(01093)	13.28	5.56
3 吉利汽車(00175)	12.20	5.17
4 AIAグループ(01299)	88.50	3.57
5 創科実業(00669)	60.50	3.51
6 申洲国際集団(02313)	110.10	3.09
7 舜宇光学科技(02382)	88.40	2.79
8 銀河娛樂(00027)	57.45	2.77
9 中国人寿保險(02628)	20.75	2.72
10 瑞声科技(02018)	43.55	2.23

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC(00883)	13.12	-2.53
2 九龍倉置業地産(01997)	52.10	-1.70
3 中国中信(00267)	10.62	-1.67
4 太古A(00019)	94.40	-1.31
5 Link REIT(00823)	97.20	-0.87
6 香港証券取引所(00388)	273.40	-0.73
7 碧桂園(02007)	11.36	-0.53
8 香港鉄路(00066)	54.20	-0.37
9 HSBC(00005)	65.05	-0.23
10 中国海外発展(00688)	28.65	-0.17

### ▼今週の期待材料

- ◆22 日に上海証券取引所のハイテク振興企業向け市場「科创板」が取引開始、人気過熱で急騰する可能性も
- ◆30-31 日の FOMC では予防的利下げがほぼ確実、世界的に金融緩和の流れが強まる公算
- ◆18 日に米中の閣僚級の通商担当者が電話協議、対面協議の日程が決まれば交渉の進展期待が高まる可能性も

### ▼今週の懸念材料

- ◆香港で 21 日も 43 万人参加のデモ、中国の出先機関に対する抗議でデモの対象が香港政府から中国政府に
- ◆イランの革命防衛隊がホルムズ海峡で英タンカーを拿捕、中東情勢を巡る地政学リスクが高まる
- ◆ウイグル問題を巡り米中対立が激化、再開した米中の通商交渉に水を差す可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 格安航空会社の香港エクスプレスの買収が完了
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 6 月の 4G 携帯加入純増数が前月比 6%増加
- ☆ チャイナ・モバイル (00941) : 6 月の 4G 携帯加入純増数が前月比 42%増加
- ☆ 中遠海運能源運輸 (01138) : 19 年 6 月中間決算は黒字転換の見通し
- ☆ BYD (01211) : トヨタ自動車と EV 共同開発で合意、車載用電池開発の検討を開始
- ☆ 中国鉄路通信信号 (03969) : 上海証券取引所に新設する科创板に A 株を新規上場
- ☆ 海通証券 (06837) : 19 年 6 月中間決算は中国会計基準で 82%の大幅増益
- ★ 香港鉄路 (00066) : 19 年 6 月中間決算で 24.3 億 HK ドルの引当金計上の見通し
- ★ 四環医薬 (00460) : 19 年 6 月中間決算は多額の減損損失計上で赤字転落の見通し
- ★ 長城汽車 (02333) : 19 年 6 月中間決算は中国会計基準で約 6 割減益の見通し

## ▼今週の主なイベント

- 7 月 22 日(月)
- 【中国】上海科创板の取引開始
- 7 月 27 日(土)
- 【中国】工業企業利益(6 月)

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。